

令和7年度入学試験問題(後期日程)

## 総合問題 <教育学部>

(120分)

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で24ページあります。また、問題冊子とは別に解答用紙4枚(その1～その4)、下書き用紙(白紙)2枚が配付されます。
3. 解答開始後、すべての解答用紙指定欄に座席番号、受験番号、名前を記入してください。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入ください。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りください。

I 次の文章を読んで、後の問1～問5に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

出典：ヤマザキマリ『歩きながら考える』中央公論新社、2022年（一部改変）

- (注1) ハーグ条約：「国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約」の通称。  
1980年にオランダのハーグ国際私法会議で採択され、1983年に発効した。
- (注2) デルス：筆者と最初の夫との間に生まれた男児。
- (注3) ベッピーノ：筆者の現在の夫。
- (注4) スペインやイタリアでも地域分割を推奨する動きが活発：歴史的に広範な地方自治が確立してきたスペインやイタリアの各州において、近年でも中央政府からの独立、より広範な自治を実現しようとする動きが見られること。

問1 下線部(a)～(e)について、カタカナは漢字に、漢字はひらがなに直して答えなさい。

問2 下線部(1)について、日本で明治維新のあった19世紀後半のイギリス、またはドイツの様子として正しいものを、次の(ア)～(オ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) 飛び杼<sup>ひ</sup>の技術と、蒸気機関が生み出す動力が合わさり、綿織物の生産性が飛躍的に向上した。
- (イ) 偏在する小国家を統合し、統一国家となった。
- (ウ) エジプトがもつスエズ運河の株式を買い取ったことで、世界貿易の利便性が高まった。
- (エ) 革命を経て君主制が崩壊し、共和制へ移行した。これを受け、20歳以上の男女の普通選挙や労働者の団結権を定める憲法が制定された。
- (オ) 自由党と保守党が交互に政権を担当する議会政治が定着した。また、選挙法も改正され、都市の労働者や農業労働者が選挙権を得た。

問3 下線部(2)の「丁髷を散切り頭にした」は、ある変化の比喩的な表現である。このある変化に当てはまる出来事を、本文中から7字で抜き出して答えなさい。

問 4 筆者が本文中で述べていることとして適切なものを次の(ア)～(オ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) 西洋諸国は、もともと絶対的な存在を頂いた宗教が社会の軸を成している国々の集まりである。そのため、一人の強いリーダーが国の政治を牽引する政治システムが、自然と受け入れられた。
- (イ) 非嫡出子の親権は母親にあるので、国境をまたいで移動する際、生物学上の父親の許諾無しで渡航できることが、ハーグ条約で規定されている。
- (ウ) 古代ギリシャの人々が、「群れをトウカツするリーダーには修辞性、言葉の力が大事だ」という境地に辿り着くまでに要したのと同等の年月を経なければ、日本社会に民主主義はなじまない。
- (エ) 2009年当時には、日本でもシングルマザーやシングルファーザーが珍しくない存在だったが、民法の非嫡出子関連の規定は、明治時代に成立した頃から変わることなく「妾の子」のことしか想定されていなかった。
- (オ) 日本の法務局も弁護士も、筆者の非嫡出子デルスの渡航手続きにあたり、筆者が親権者であることを証明する文書を作成してくれなかった。

(次ページにも問題があります。)

Ⅱ 次の英文は、冷戦期における核管理の歴史を教訓に、将来的な人工知能(AI)の国際管理の在り方について論じたものである。文章を読んで、後の問1～問5に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公開していません。

出典：Henry A. Kissinger and Graham Allison, *The Path to AI Arms Control*,  
*Foreign Affairs*, October 13, 2023. (一部改変)

(注) deadliest : 最悪の	specter : 懸念
humankind : 人類	compel : 強いる
unconditional : 無条件の	surrender : 降伏
conceivable : 想像できる	de facto : 事実上の
moratorium : 活動停止	improbable : 起こりそうもない
proliferation : 拡散	go down : 記憶される
unprecedented : 前例のない	terrifying : 恐ろしい
salient : 顕著な	entrepreneur : 企業家
startup : 新会社	analogous : 類似した
gladiatorial : 闘争の	underweighted : 重んじられない
infrastructure : 社会基盤	accomplish : 成し遂げる
enrich : 濃縮する	uranium : ウラン
countable : 数えられる	feasible : 実現可能な
verify : 検証する	adversary : 敵
constraint : 制限	applicability : 応用のきくこと
evolve : 進化する	deployment : 展開
tangible : 明らかな	lengthy : 長々と続く
restraint : 制限	

問 1 文中の ① ~ ④ に当てはまるもっとも適切な語句を次の(ア)~(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ① (ア) theoretical | (イ) theory      |
| (ウ) theoretically | (エ) theorize    |
| ② (ア) clock       | (イ) scientists  |
| (ウ) plant         | (エ) destruction |
| ③ (ア) By contrast | (イ) Furthermore |
| (ウ) Nevertheless  | (エ) For example |
| ④ (ア) take        | (イ) sit         |
| (ウ) turn          | (エ) occur       |

問 2 A～Eは、下線部(1)の時期に起きた出来事である。起きた出来事を古いものから新しい順に正しく並べかえたものはどれか。次の(ア)～(オ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- A パリ不戦条約(ケロッグ＝ブリアン条約)の締結
- B 国際連盟の設立
- C ロンドン海軍軍縮条約の合意
- D 盧溝橋事件の発生
- E 日本の国際連盟からの脱退

- (ア) A → B → E → D → C
- (イ) B → A → C → E → D
- (ウ) A → B → C → D → E
- (エ) B → C → A → E → D
- (オ) C → D → E → B → A

問 3 以下の文章は下線部(2)を具体的に述べたものである。文章中の空欄(ア)～(ウ)に当てはまる語句をそれぞれ5字程度の日本語で答えなさい。

第二次世界大戦以降の国際社会において  を回避すると共に、 の進行を遅らせ、数十年に及ぶ大国間の平和の礎となる  を形成することに貢献した。

問 4  に入る英文を【日本語訳】を参考にしつつ、( )内の語句を並べかえて作成しなさい。

【日本語訳】

「多くの人々が歴史に教訓を求め続けるのも無理はない。」

【英訳】

it is ( been / to / have / history / not / surprising / that / many / looking ) for instruction.

問 5 AI と核兵器を比較した「中略」以降の文章を読み、本文の内容から適切と判断されるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) AI 開発は政府が主導しており、民間企業の役割は小さい。
- (イ) 近年の民間企業による AI 開発では、国益が考慮されている。
- (ウ) 核兵器開発では、検証を通じて開発国に制約を課せるが、AI は概念的なものなので開発の進展を観察し難い。
- (エ) 専門家によれば、今後 5 年以内に AI が独自目標を設定する可能性がある。
- (オ) 各国の安全保障構造に AI が組み込まれる前に AI 規制を導入しなければならない。

(次ページにも問題があります。)

Ⅲ 次の文章を読んで、後の問 1～問 3 に答えなさい。

温室効果ガスは、化石燃料の燃焼、工業プロセスにおける化学反応、あるいは温室効果ガスの使用・漏洩<sup>えい</sup>などに伴い、大気中に排出される。サプライチェーン排出量は、企業の自社内における直接的な排出だけでなく、自社事業に伴う間接的な排出も対象とし、事業活動に関係するあらゆる排出を合計した排出量を指す。つまり、原材料調達、製造、物流、販売、使用、廃棄など、一連の流れ全体から発生する温室効果ガス排出量のことである。

サプライチェーン排出量は表 1 に示すスコープ 1、2、3 の排出量の合計であり、かつスコープ 3 は複数のカテゴリに分類される。なお、環境省の示すスコープ 3 のカテゴリは 15 種類あるが、本題ではカテゴリ 1、3、4、11、12 のみを取り上げる。

表 1 サプライチェーン排出量の種別

スコープ 1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス)		
スコープ 2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出		
スコープ 3	スコープ 1 とスコープ 2 以外の間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)		
	カテゴリ	区分	該当する排出活動 (例)
	1	購入した製品・サービス	原材料や部品などの調達
	3	スコープ 1、2 に含まれない燃料及びエネルギー活動	調達している燃料と電力の採掘や精製の過程
	4	輸送、配送	調達と出荷のための物流・配送
	11	販売した製品の使用	使用者による製品の使用
12	販売した製品の廃棄	使用者による製品の廃棄	

(注) 以上の文章と表は、環境省「サプライチェーン排出量算定について」([https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply\\_chain/gvc/estimate.html](https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/estimate.html))をもとに作成した

問 1 以下の文章は、さまざまな企業のサプライチェーン排出量の特徴と傾向を解説したものである。空欄(あ)～(か)に入るもっとも適切な数値を、表 1 を参考にして答えなさい。

自社工場などで化石燃料を直接大量に利用する企業のサプライチェーン排出量は、スコープ  や、スコープ 3 カテゴリ  の割合が大きくなる。また、自社で所有する電気炉、店舗やオフィスの照明や空調などで大量の電力を必要とする企業のサプライチェーン排出量は、スコープ  の割合が大きくなる。

原材料を他社から調達し、自社で製品の製造を行い、他社の店舗でそれらの製品を販売する企業のサプライチェーン排出量は、事業に伴う間接的な排出の割合が大きくなる。なかでもスコープ 3 のうち、製造に必要な原材料を調達する際の排出量であるカテゴリ 、販売した製品が使用されている間の排出量であるカテゴリ 、販売した製品が廃棄される際の排出量であるカテゴリ  の割合が大きくなる傾向がある。

問 2 以下に示すのは国内の 5 つの企業とその主な事業内容である。それぞれの企業の 1 年間のサプライチェーン排出量の内訳を示した円グラフとしてもっとも適切なものを、図 1 の(ア)～(オ)から 1 つずつ選び、記号で答えなさい。

企業 A：自動車製造業(大手自動車メーカー)

企業 B：銀行業(全国に支店をもつメガバンク)

企業 C：電気事業(中国地方で発電と供給を行う大手電力会社)

企業 D：運輸業(全国で宅配事業を展開)

企業 E：食品製造業(主にマヨネーズの製造)

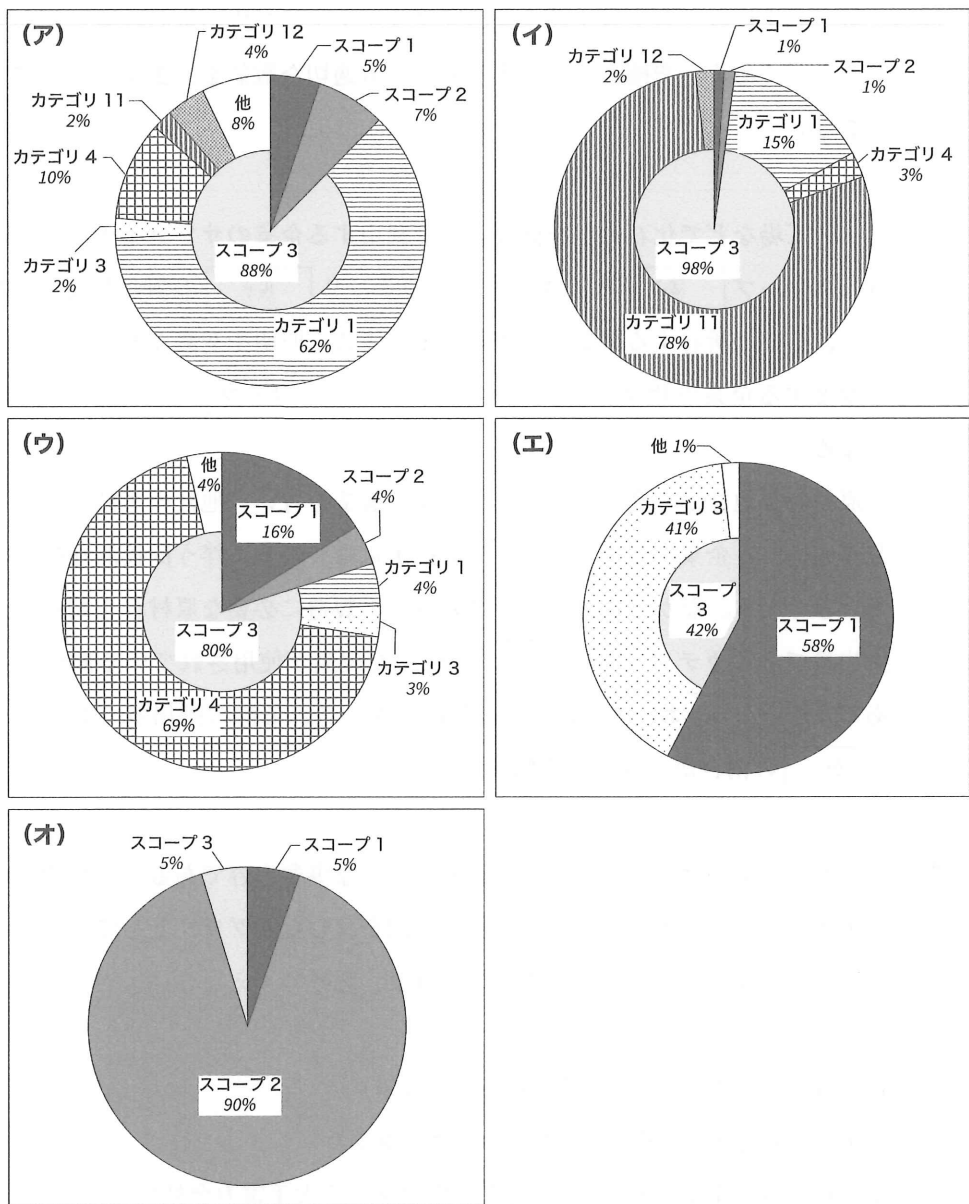


図1 5つの企業のサプライチェーン排出量の内訳

(注) 以上の図は、環境省「取組事例01業種別取組事例一覧」([https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply\\_chain/gvc/case\\_smpl.html](https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/case_smpl.html))をもとに作成した

問 3 架空の企業 G では、専用電球付き電気スタンド(電球の交換は不可能)を 1 種類生産している。表 2 は企業 G の 1 年間の調達部品および出荷製品に関するデータである。企業 G のサプライチェーン排出量について以下の問いに答えなさい。ただし解答する数値はすべて小数第 1 位を四捨五入した整数で答えること。また、表中の「t-CO<sub>2</sub>」と「kg-CO<sub>2</sub>」は、温室効果ガスを二酸化炭素の重量に換算した単位である。さらに、企業 G のサプライチェーン排出量は、スコープ 1、スコープ 2 およびスコープ 3 カテゴリ 1、4、11、12 で構成されており、その他の排出量は小さいため無視できるものとする。

表 2 企業 G の 1 年間の調達部品および出荷製品に関するデータ

調達部品	年間重量		年間調達金額	
	数値	単位	数値	単位
電球 (白熱球)	2	t	20	百万円
スタンド素材 (プラスチック)	6		30	
電気部品 (コード、ソケットなど)	7		20	

出荷製品	年間重量		年間販売台数	
	数値	単位	数値	単位
専用電球付き電気スタンド	10	t	1	万台

(1) 企業 G のスコープ 3 カテゴリ 1 の年間排出量を

「年間調達金額 × 排出原単位」

で算定した。以下の表はその結果を示したものである。表中の空欄(a)と(b)に入る数値を、単位に注意してそれぞれ答えなさい。

調達部品	年間調達金額		排出原単位		年間排出量	
	数値	単位	数値	単位	数値	単位
電球 (白熱球)	20	百万円	2.7	t-CO <sub>2</sub> /百万円	54	t-CO <sub>2</sub>
スタンド素材 (プラスチック)	30		4		(a)	
電気部品 (コード、ソケットなど)	20		3.1		(b)	
スコープ3カテゴリ1の年間排出量合計					236	t-CO <sub>2</sub>

(2) 企業 G のスコープ 3 カテゴリ 4 の年間排出量を、

「年間重量 × 年間輸送距離 × トンキロ法排出原単位」

で算定した。以下の表はその結果を示したものである。表中の空欄(c)~(f)に入る数値を、単位に注意してそれぞれ答えなさい。

	年間重量		年間輸送距離		トンキロ法排出原単位		年間排出量	
	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
調達部品	(c)	t	10,000	km	0.18	kg-CO <sub>2</sub> /t・km	(d)	t-CO <sub>2</sub>
出荷製品	10		15,000		0.18		(e)	
スコープ3カテゴリ4の年間排出量合計							(f)	t-CO <sub>2</sub>

(3) 企業 G のスコープ 3 カテゴリ 11 の年間排出量を、

「年間販売台数 × 消費電力 × 年間稼働時間 × 耐用年数 × 電力の排出原単位」

で算定した。以下の表はその結果を示したものである。表中の空欄(g)に入る数値を、単位に注意して答えなさい。

年間販売台数		消費電力		年間稼働時間		耐用年数		電力の排出原単位		スコープ3カテゴリ11の年間排出量	
数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
1	万台	40	W/台	1,000	h	2.5	年	0.51	kg-CO <sub>2</sub> /kWh	(g)	t-CO <sub>2</sub>

(注) カテゴリ 11 の排出量の算定に当たっては、将来生じる排出量が対象となるため、耐用年数を含めて計算する。

(4) 以下の表は企業 G の 1 年間のサプライチェーン排出量の合計とその内訳およびその比率を示したものである。表中の空欄(h)~(n)に入る数値を、単位に注意してそれぞれ答えなさい。

スコープ	1	2	3				合計	
			カテゴリ	1	4	11		12
年間排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	9	64		236	(f)	(g)	27	(h)
比率 (%)	(i)	(j)		(k)	(l)	(m)	(n)	100

- (5) 以下の文章中の空欄 ① と ② に入る数値を、単位に注意してそれぞれ答えなさい。

企業 G ではこれまで出荷製品の専用電球として白熱球を使用してきたが、温室効果ガス削減のため、新たに LED 電球を使用することにした。この新たな電気スタンドの消費電力は 3W で、耐用年数は 10 年である。年間販売台数、年間稼働時間、電力の排出原単位のいずれも(3)と変わらない場合、企業 G のスコープ 3 カテゴリ 11 の年間排出量は ① t-CO<sub>2</sub> となり、白熱球使用時と比べ、スコープ 3 カテゴリ 11 の年間排出量を ② %削減することができる。

IV 肉を食べることや、それに伴う動物への搾取について論じた次の文章を読んで、後の問1～問3に答えなさい。また、後に示す動物性食品の消費を減らすことに関する調査の結果を見て、後の問4～問5に答えなさい。

著作権保護の観点から公開していません。

著作権保護の観点から公開していません。

出典：伊藤潤一郎「肉食言語批判」『現代思想』50-7、青土社、2022年（一部改変）

（注1） ビーガン：完全菜食主義者。ヴィーガンとも表記される。

（注2） デリダ：フランスの哲学者。

（注3） ここでの「暴力」とは「食肉を得るために動物を殺していること」を指している。本文に先立つ箇所においては、暴力を知ったとしても「命に感謝して食べよう」等といった考えによってその暴力が肯定されることもあり、必ずしも暴力を止めるには至っていないことについて言及されている。

問 1  に当てはまるもっとも適切な語句を、本文中から漢字 2 字で抜き出して答えなさい。

問 2 下線部(1)について、筆者の述べる「言語の再創造」とは、どのようなことであると考えられるか。本文に即してそれを説明した次の文中の空欄 、 に当てはまる語句を、本文中からそれぞれ 8 字で抜き出して答えなさい。

言葉を手放し、  言葉を創り出していくこと。

問 3 本文の内容と一致するものを次の(ア)~(オ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) 筆者は肉食をめぐる課題の解決策として、まず私たちが動物の肉を用いる食品と手を切ったうえで、次いで肉食の語彙を手放していく必要があると考えている。
- (イ) 「いただきます」や「ごちそうさま」といった言葉は、肉食という支配的なフレームワークに捉われた言葉であり、結果として「命に感謝する」という凡庸な考えによる肉食の肯定につながってしまうため、使用を控えるべきであると筆者は考えている。
- (ウ) グリーンミートや肉もどきという言葉が象徴するように、私たちが現在用いている言葉が肉食の体制の内にあるという事実が、私たちが肉食の語彙を手放すことを困難にしていると筆者は考えている。
- (エ) 筆者はデリダの言葉の中に「人間が人間の生み出した言語によって苦しんでいる様への皮肉」を見出し、デリダの言葉を引用することで肉食を擁護する立場を強調している。
- (オ) 動物たちが置かれている劣悪な状況等に対する知識を得るだけでは誰も肉食という行動を変えることはできず、新たな手段として言語の再創造が必要であると筆者は考えている。

問 4 肉食の忌避や健康志向など、様々な理由から動物性食品を減らす人が存在する。以下の図 1 および図 2 は Vegewel が 20 代から 60 代の一般モニターを対象に実施した「日本のベジタリアン・ヴィーガン・フレキシタリアン人口調査」の結果から一部を抜粋したものである。同調査は 2017 年 12 月、2019 年 12 月、2021 年 12 月、2023 年 1 月の計 4 回行われている。

図 1 は各調査において「意識して肉や魚など、動物性食品を減らすことはありますか？」との質問(以下、質問①とする)に対し、「ある」と回答した人数の割合を表すグラフである。また、図 2 は質問①に「ある」と回答した人に対して、その頻度をたずねた質問(質問②とする)への回答結果の分布を表すグラフである。

ここで、「週に 1 日程度以上の頻度で、意識的に動物性食品を減らす食生活を送る人」を「フレキシタリアン」と定義した場合、2023 年 1 月の調査回答者のうち、フレキシタリアンに区分される人の人数を求めなさい。ただし質問②に対して「その他」と回答した人についてはフレキシタリアンに含めないこととして計算しなさい。なお、各調査の実際の回答者数は 2,399 人から 2,418 人とばらつきがあるが、ここでは簡略化のため、各回の回答者数はすべて「2,400 人」として計算しなさい。また、図 1 や図 2 中の割合を表す数値は四捨五入されたものではなく、実際の数値であると仮定して計算し、小数第 1 位を四捨五入して整数で答えなさい。

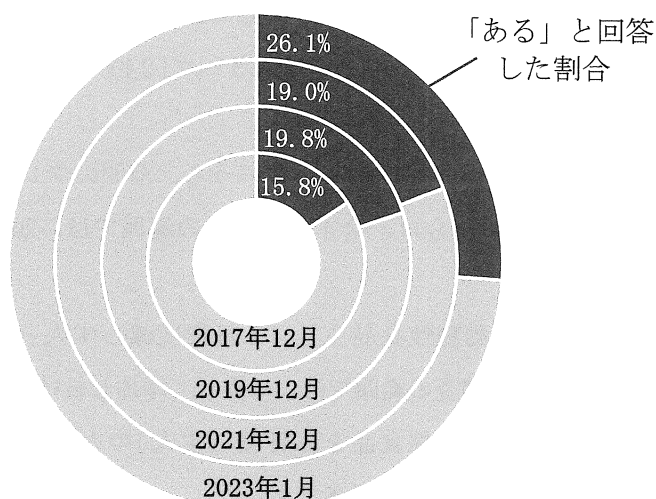


図 1 各調査における質問①への回答結果

出典：Vegewel「第 4 回 日本のベジタリアン・ヴィーガン・フレキシタリアン人口調査 (23 年 1 月)」、2023 年 (<https://vegewel.com/ja/style/statistics3>) (一部改変)

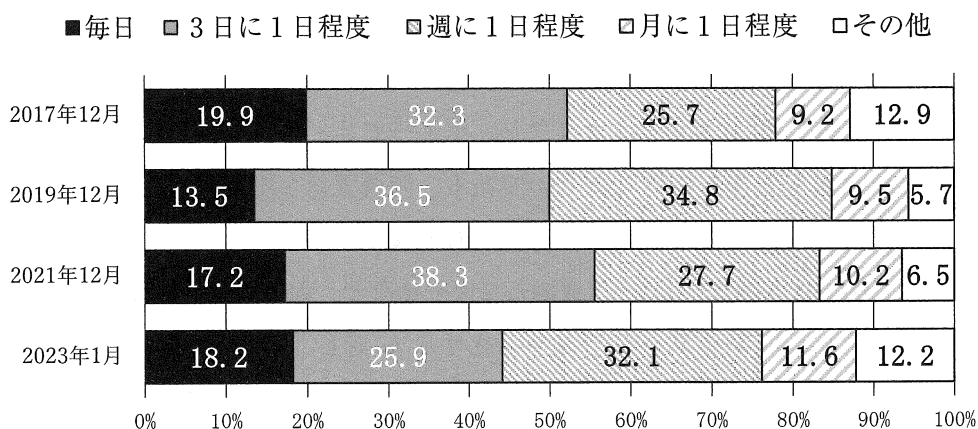


図2 各調査における質問②への回答結果の分布

(注) 図中の割合を表す数値は小数第2位で四捨五入されているため、合計が100にならない場合がある。

出典：図1に同じ(一部改変)

問5 次の(ア)～(エ)の文章のうち、前問の図1や図2から読み取れる内容として正しくないものを1つ選び、記号で答えなさい。また、そう判断できる理由を図1や図2中の数値等を用いて説明しなさい。ただし、図1や図2中の割合を表す数値は四捨五入されたものではなく、実際の数値であると仮定して用いなさい。なお、問4と同様に、各調査の回答者数はすべて「2,400人」として計算しなさい。

- (ア) 質問①に「ある」と回答した人のうち、前問のフレキシタリアンの定義に当てはまる人の割合は、全4回の調査の範囲では、2019年12月調査が最大であった。
- (イ) 「意識して動物性食品を月に1日程度減らす人」が全回答者に占める割合は、全4回の調査の範囲では、一貫して増加し続けている。
- (ウ) 「意識して動物性食品を毎日減らす人」の人数は、全4回の調査の範囲では、2023年1月調査が最多であった。
- (エ) 「3日に1日程度以上の頻度で、意識的に動物性食品を減らす人」の人数は、全4回の調査の範囲では、2021年12月調査が最多であった。

(問題は以上です。次ページ以降は白紙です。)